



柏葉



学校だより 第30号
 令和6年12月6日(金)
 福島県白河市立東北中学校
 発行責任者 校長 邊見 浩
 「自分の未来を切り拓け！」

道徳の授業公開！！

今年度、県南地区の小・中・高等学校の道徳教育の推進を図るため、福島県の指定を受けました。11月29日(金)には、本校の取り組みを発表するとともに、道徳の授業公開を行いました。



【研究主任 大野先生による研究概要の説明】



【1年1組 柴崎先生の授業「公平と不公平」】



【2年1組 佐久間先生の授業「初心」】



【3年2組 深澤先生の授業「塩むすび」】

どの学年も活発な意見交換が行われ、価値を深めることができました。その後、それぞれの学年に分かれ、事後研究会と講演が行われました。



講演会では、「地域、家庭、学校が一体となって育む道徳教育の在り方について」と題し、秋田公立美術大学副学長の毛内嘉威先生にご講演いただきました。地域創成の担い手となる児童生徒のため、その地域のもっともいいところに目を向け、地域・家庭と一緒に作り上げていくことの大切さを語っていただきました。

生徒たちの手で 地域ボランティア

11月27日(水)放課後の時間を利用して、大沼幼稚園でのボランティア活動を行いました。

この企画は、10月初めに生徒会役員と学校運営協議会委員の方々との意見交換会の中で、「東北中学生が地域のためにボランティアをしたい。」との意見がきっかけとなり、実際に実現した活動です。また、参加者を募ったところ予想を大幅に上回り、人数を調整しての実施となりました。幼稚園児との交流や保育士の先生のお手伝いなどの活動を通して、ボランティア活動の意義を体感しました。



薬物乱用防止教室

1年生を対象に11月27日(水)に薬物乱用防止教室を行いました。学校薬剤師の渡辺力先生を講師にお招きし、大麻や覚醒剤などの薬物の怖さや最近話題になっている「オーバードーズ」に触れ、薬の正しい飲み方についてもお話いただきました。

「一度でも薬物を乱用すると脳は壊れ、壊れた脳は二度と、もとの脳にはもどらない。」そして、命を守るため、健康な生活を送るためには、「薬物乱用は絶対にしない」という強い意志を持って、正しい判断のもと、正しい行動をとることが大切であること。「自分の命、自分の健康は自分で守る」ことの大切さを学ぶことの出来た授業でした。



「お金と人生」の授業！！



11月28日(木)に3年生を対象にファイナンシャル・プランニング技能士の資格をもつ専門家による『一度は受けたい「お金と人生」の授業』を行いました。生徒たちは、自分の将来のライフプランを描き、どのようにお金を使っていくかのシュミレーションするとともに、今後の生活について考える機会となりました。